

2023年版

【ChatGPT×保育調査】

保育へのChatGPT活用、保護者はどう感じる？

86.9%が「ChatGPTによる保育の質や保護者・家庭への支援向上」に期待

ChatGPTと保育の質に関する意識調査
子ねくとラボ（運営:株式会社明日香）

調査概要

調査実施者

子ねくとラボ（運営:株式会社明日香）

調査概要

ChatGPTと保育の質に関する意識調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー®」の企画による
インターネット調査

調査期間

2023年5月19日～同年5月22日

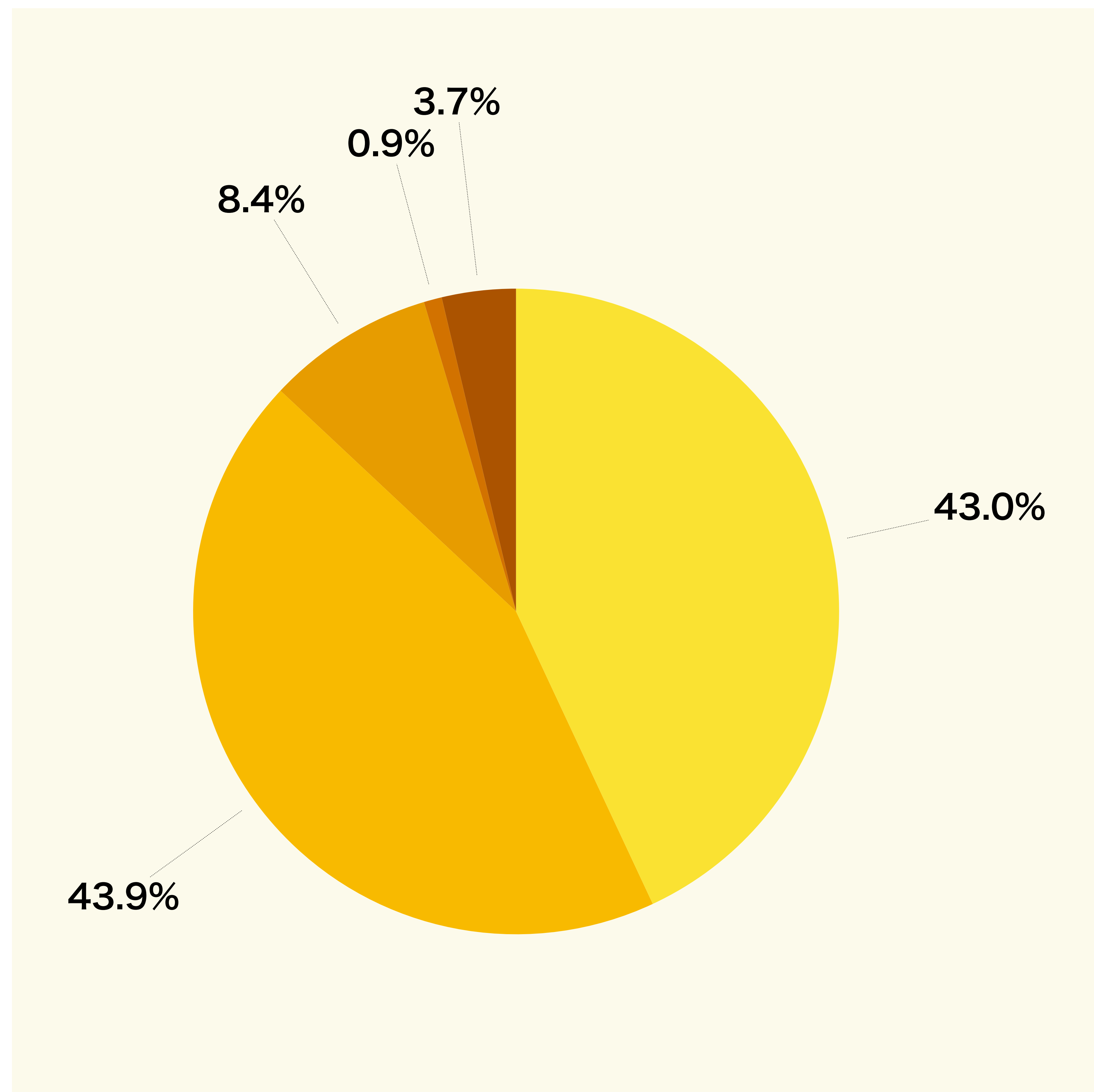
有効回答

保育園に子ども（0歳から小学校入学前まで）を預けており、
ChatGPTを利用した経験がある保護者107名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

Q1

あなたは、保育にChatGPTが活用されることによって、保育の質や保護者・家庭への支援が向上すると思いますか。

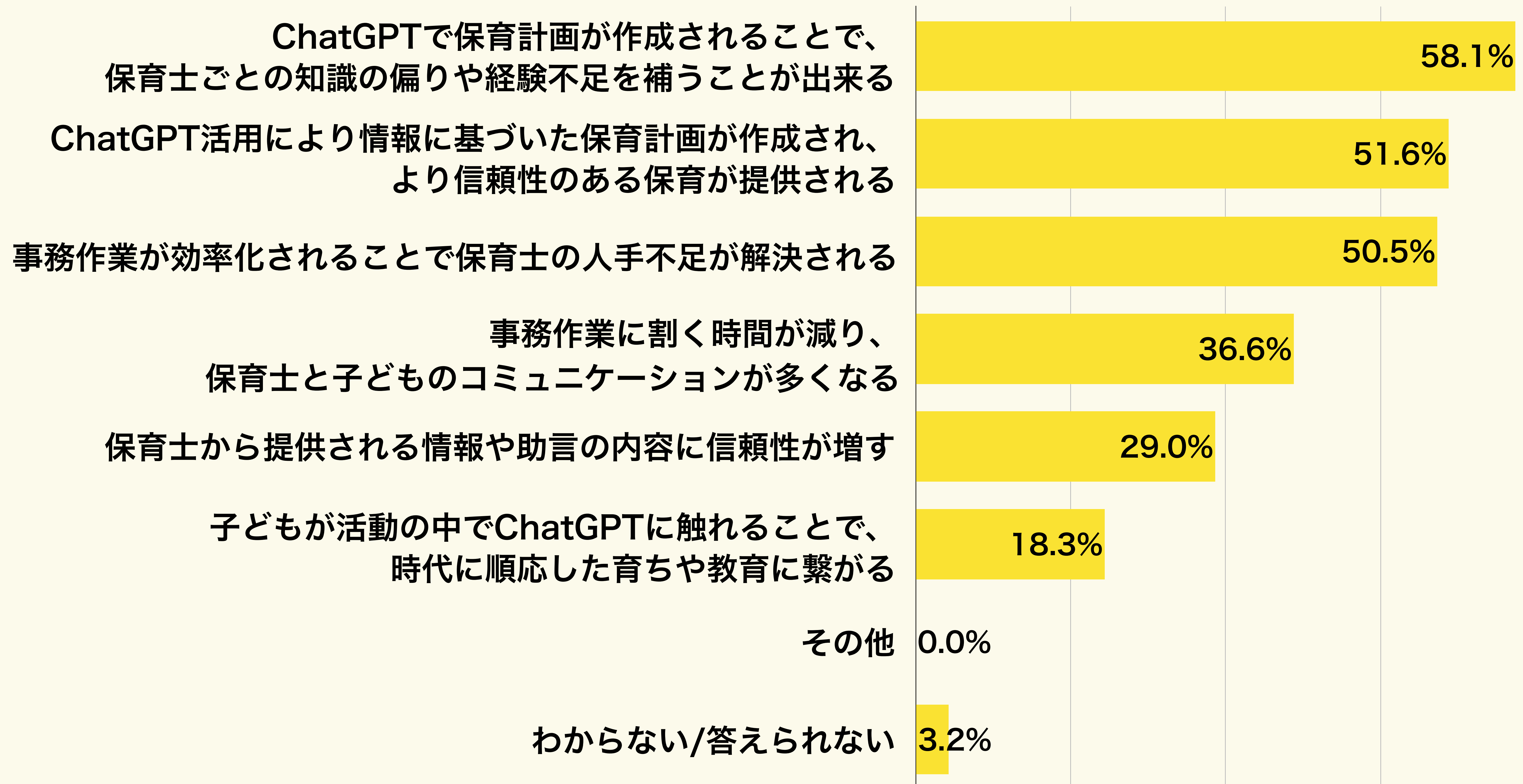


- 43.0% 非常にそう思う
- 43.9% ややそう思う
- 8.4% あまりそう思わない
- 0.9% 全くそう思わない
- 3.7% わからない/答えられない

約9割の保護者が「保育へのChatGPT活用で、保育の質や保護者・家庭への支援が向上する」と回答しました。

Q2

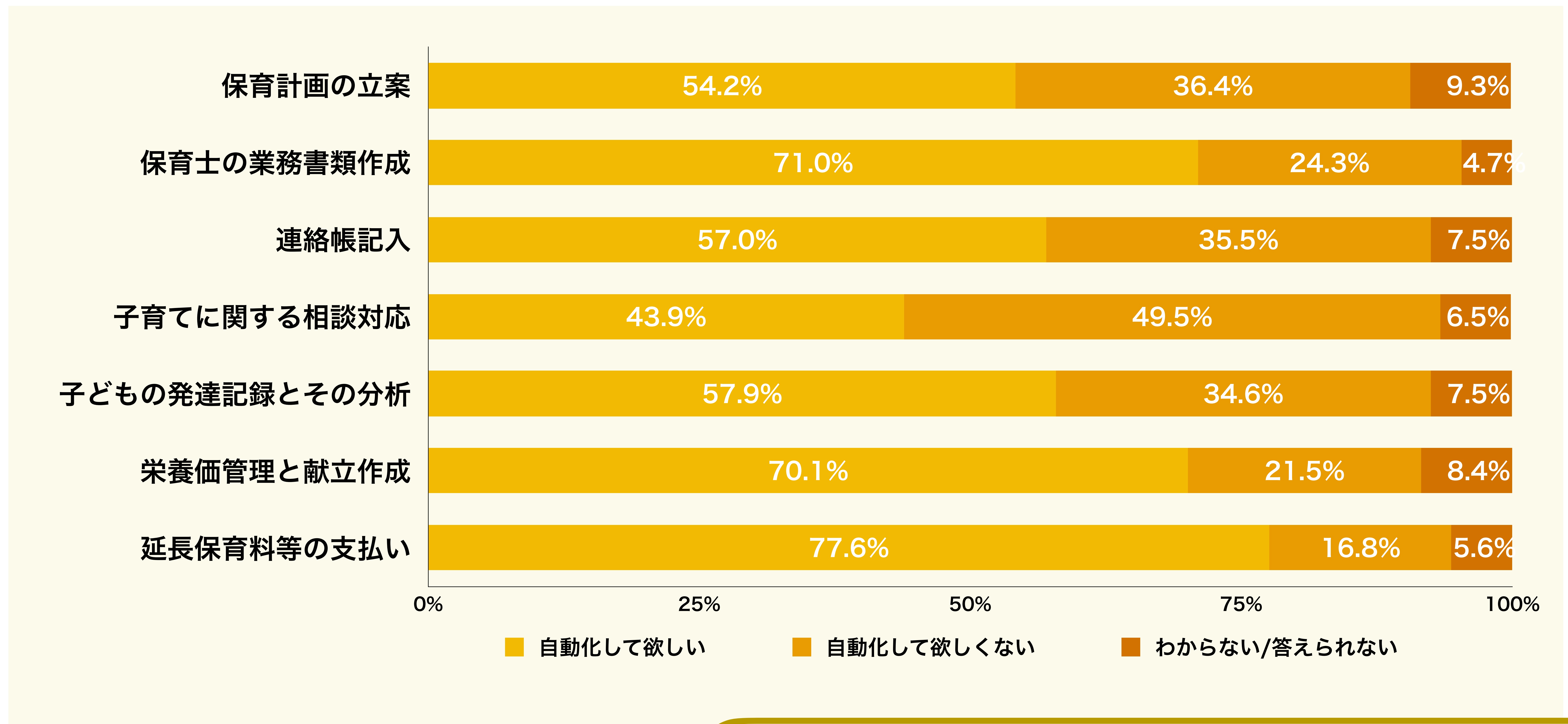
Q1で「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答した方にお聞きします。
ChatGPT活用のどのような部分に期待しているのか教えてください。（複数回答）



ChatGPT活用に期待していること、
「保育士ごとの知識の偏りや経験不足を補うことが出来る」が58.1%で最多となりました。

Q3

ChatGPTを活用して、自動化して欲しい/してほしくないと感じる保育施設の取り組みをそれぞれ教えてください。



n=107、調査期間：2023年5月19日～同年5月22日
ChatGPTと保育の質に関する意識調査

ChatGPT活用で自動化したい保育業務、「延長保育料等の支払い」が77.6%で最多となりました。

Q4 Q3の選択肢以外に、ChatGPTを活用して、自動化して欲しいと感じる業務があれば自由に教えてください。（自由回答）

＜自由回答・一部抜粋＞

- ・ 35歳：自動化するしないの2択ではなく、ChatGPTで出てきたものに肉付けするとか共存してほしい。
- ・ 36歳：一般的な事務や経理作業などはどんどん取り入れて、先生の負担を軽くして欲しいです。
- ・ 33歳：適切な動作や行動を教えてください。

自動化して欲しいと感じる業務、
「一般的な事務や経理作業」などが挙がりました。

Q5 Q3の選択肢以外に、ChatGPTを活用して、自動化して欲しくないと感じる業務があれば自由に教えてください。（自由回答）

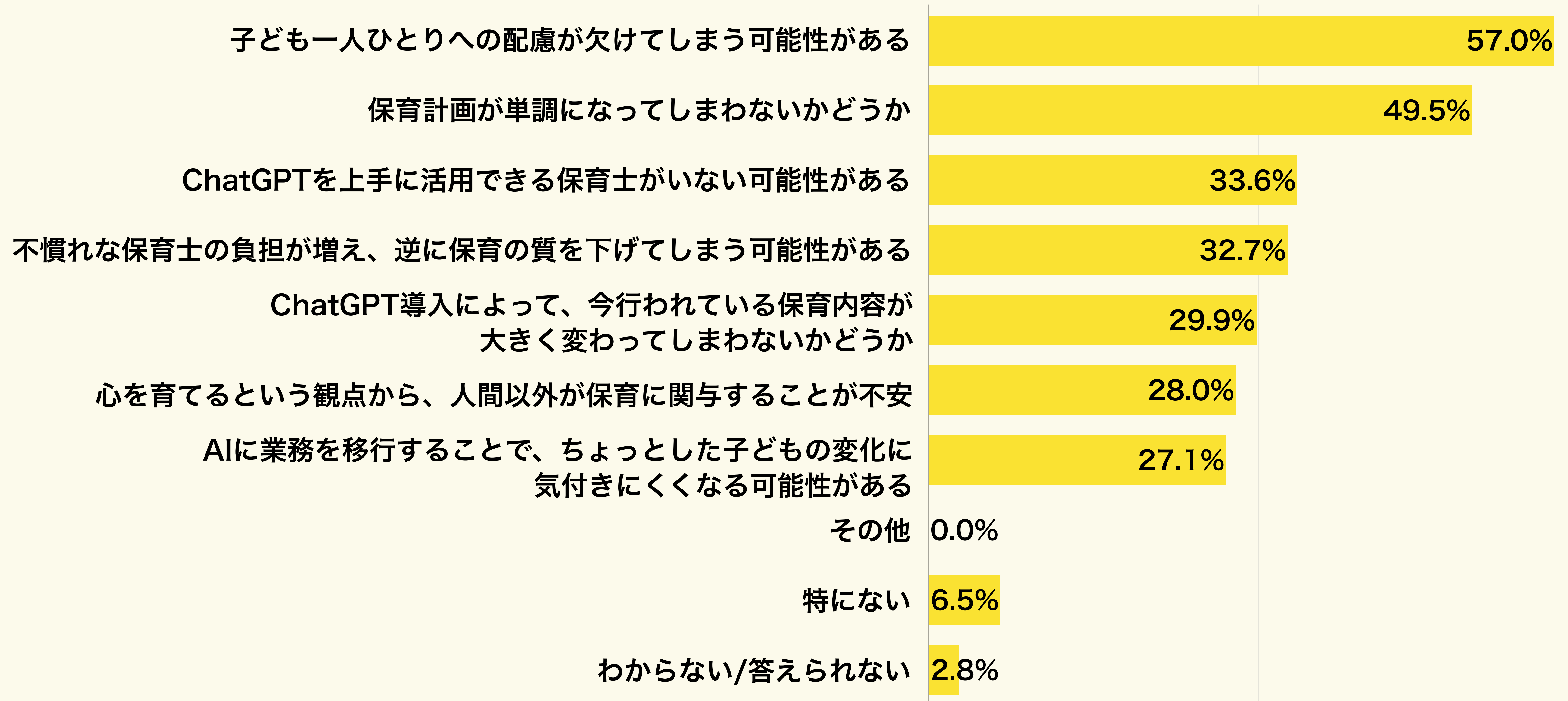
＜自由回答・一部抜粋＞

- ・ 33歳：日頃の保育活動。
- ・ 36歳：子どもの分析や対応などは経験やリアルタイムで判断して欲しい。
- ・ 33歳：子どもの状況など。

自動化して欲しくないと感じる業務、
「日頃の保育活動」などが挙がりました。

Q6

保育にChatGPTを活用することに課題となり得るものはどのようなものだと思いますか。（複数回答）



ChatGPT活用で課題となり得るもの、「子ども一人ひとりへの配慮が欠けてしまう可能性がある」、「保育計画が単調になってしまわないかどうか」などの声が寄せられました。

「子ねくとラボ」について



「子ねくとラボ」は、「子ども + Nursery（保育） + Education（教育）・ Entertainment（エンターテインメント） + Creation（創造） + Trend（トレンド）」の要素から構成された、子どもと未来、そしてすべての人がConnect（繋がり、結びつき）する保育研究プロジェクトです。子育てや保育に関する「調査レポート」や「ニュース/記事」、また「子ねくとラボ」が提供しているサービスについて発信しております。

お問い合わせ

会社名

子ねくとラボ（運営：株式会社明日香）

TEL

03-6912-0015

MAIL

seminar-info@g-asuka.jp

WEB

<https://konnect-labo.jp/>

会社住所

〒112-0002

東京都文京区小石川5丁目2番2号

明日香ビル3F